

ケリングとカンヌ映画祭、イザベル・ユペール、カトリーヌ・ドヌーヴ、
ユマ・サーマン、ジェシカ・チャステインらを迎え
‘Women in Motion’アワードのオフィシャル・ディナーを開催



イザベル・ユペール(左)&フランソワ=アンリ・ピノー ケリング会長兼CEO
写真クレジット全て: Venturelli/Getty Images for Kering



ジェシカ・チャステイン

2017年5月21日、約200名のゲストが‘Women in Motion’アワードのオフィシャル・ディナーに集いました。カンヌのPlace de la Castreで行われたこのアワードは‘Women in Motion’プログラムの一環として、女性の映画への貢献を訴求することを目的としています。

授賞式ではフランソワ=アンリ・ピノー ケリング会長兼CEO、ピエール・レスキュール カンヌ国際映画祭会長、ティエリー・フレモール 同映画祭総代表が、国際的なフィルム・アイコンであるイザベル・ユペールに‘Women in Motion’アワードを贈呈しました。また、イザベル・ユペールは、‘Women in Motion’ヤング・タレント・アワードの受賞者として、パレスチナの映画監督であるマイサルーン・ハムードを推薦、同氏が本年のヤング・タレント・アワードを受賞しました。

オフィシャル・ディナーには、女優のユマ・サーマン、ジェシカ・チャステイン、サルマ・ハエック=ピノー、カトリーヌ・ドヌーヴ、イザベル・ユペール、クラウディア・カルディナーレ、リヴ・ウルマン、ジュリエット・ビノシュ、マリーナ・フォイス、サンドリーヌ・キベルラン、シャルロット・ゲンズブール、レティシア・カスタ、ヴァレリア・ゴリノ、エロディ・ブシェーズ、ベアトリス・ダル、ドミニク・ブラン、アニエス・ジャウイ、クリス・リー、クロティルド・クロー、シャルロット・カシラギなどや、俳優のマッツ・ミケルセン、レダ・カテブ、イヴァン・アタル、クリストファー・トンプソン、ディエゴ・ルナ、そして楊洋(ヤン・ヤン)が出席しました。

ケリングとカンヌ国際映画祭はまた、監督のアニエス・ヴァルダ、クレール・ドニ、パオロ・ソレンティーノ、トニー・マーシャル、コスタ=ガヴラス、ニコール・ガルシア、エリック・ラルティゴ、ヴァレリー・ドンゼツリ、ジェリー・シャッツバーク、マーレン・アーデ、シュロミ・エルカベッツ、ミュージシャンのミシェル・ルグラン、トーマ・バンガルテルとマイケル・バーカー、デザイナー、アンソニー・ヴァカレロとジャン=ポール・ゴルチエ、また、モデルのコウカ・ウェブとアンジャ・ルービックなど映画界、ファッション界から数多くの著名なゲストを迎えました。



ユマ・サーマン



サルマ・ハエック=ピノー & レティシア・カスタ



カトリーヌ・ドヌーヴ
写真クレジット全て: Venturrelli/Getty Images for Kering



クリス・リー

‘Women in Motion’について

‘Women in Motion’プログラムは、映画産業のスクリーン上、また制作者側における女性の地位をめぐる議論を活発化させ、その動きを反映するように促すことを目的としています。ケリングとカンヌ映画祭のパートナーシップの一環として2015年5月に発足した‘Women in Motion’は、現在カンヌ映画祭の公式プログラムに欠かせないものになっています。プログラムは大きくトークとアワードの二つの要素にて構成されます。トークは、一人または複数のゲストが参加して映画祭期間中に行う一連のオープン形式のインタビューで、映画産業における女性に関する諸問題について検討し、意見を交換するプラットフォームを提供します。‘Women in Motion’アワードは、カンヌ映画祭の「プレジデンシャル・ディナー」の席で、毎年、象徴的な活躍を見せた人物と、前途有望な才能をもつ人物に授与されます。後者には、映画プロジェクトのための制作資金も授与されます。

ケリングについて

ケリングはグッチ、ボッテガ・ヴェネタ、サンローラン、アレキサンダー・マックイーン、バレンシアガ、プリーオーニ、クリストファー・ケイン、McQ、ステラ マッカートニー、トーマス・マイヤー、プシロン、ドド、ジラルド・ベルゴ、ポメラート、キーリン、ユリス・ナルダンといった、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を扱う選り抜かれたラグジュアリーブランドを擁するグローバル・ラグジュアリー・グループです。ケリングはまたスポーツ&ライフスタイル・ブランドであるプーマ、ボルコム、コブラも展開しています。シグネチャーである、「empowering imagination イマジネーションをその先へ」のとおり、ケリングは想像力を伸ばしていくことで、ブランドがその可能性を最もサステイナブルな方法で実現するよう後押ししています。120以上の国でビジネスを展開、2016年には123.85億ユーロの収入を達成し、グループ社員の数は年度末時点で40,000人に上ります。ケリングはユーロネクスト・パリに上場しています(FR 0000121485, KER.PA, KER.FP)。

詳しくは

[‘Women in Motion’プレスルーム](#)にて

HD画質のオフィシャルビデオ、公開映像および写真をご覧ください

オフィシャルハッシュタグ#はこちら

#WomenInMotion #Cannes2017 #Kering #KeringxCannes

お問合せ先 ケリング プレスチーム

Emilie Gargatte +33 (0)1 45 64 61 20

emilie.gargatte@kering.com

Renato Martinelli +33 (0)1 45 64 66 00

renato.martinelli@kering.com

Astrid Wernert +33 (0)1 45 64 61 57

astrid.wernert@kering.com

Laurent Boyé +1 310 220 7239

laurent@jazopr.com

日本でのお問い合わせ先

株式会社 ケリング ジャパン グループコミュニケーション部

産形 利恵 03 3486 2157

rie.ubukata@kering.com

www.womeninmotion.com
Twitter: @KeringGroup
Instagram: @kering_official
YouTube: KeringGroup
LinkedIn: Kering
www.kering.com